



人が少ないまち(人が10万人以下)で、  
**100% 自然を使ったエネルギー(太陽光・風力・水力)を使って、便利なまちにします。**  
 電気をうまく送る仕組みで、電力を効率的に  
 使って節約することができます。

必要予算 6  
 必要データ量 6



地震のときには、IoT機器を使ったシステムが  
 役に立ちます。リアルタイムで被害を把握し、  
 自然災害も予測もできます。**自然災害の被害**  
**を少なくすることもできます。**

必要予算 6  
 必要データ量 6



**電気で動くタクシーは、自動で目的地に行っ**  
**てくれます。空や地上を移動できて、山など**  
**遠い場所へも行きやすくなります。**

必要予算 6  
 必要データ量 6



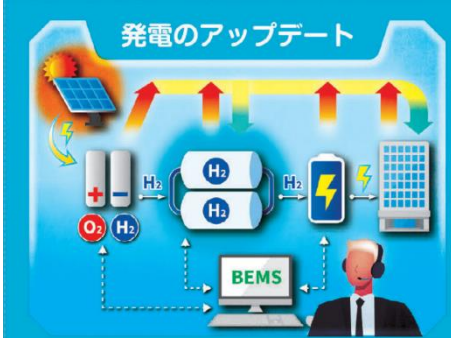
地震や台風などの災害によって停電したと  
 しても、**いつでもどこでも電気を確保するこ**  
**とができます。さらに、二次災害(元の災害**  
**によって起こる、さらなる被害のこ)を減ら**  
**すことができます。**

必要予算 6  
 必要データ量 6



職人さんの言葉だけでは伝えられない技術を  
 数値化したり、模型を作ることで簡単にデータ  
 保存できます。**環境に優しい日本の貴重な**  
**文化を守り、誰でも職人さんの様々な技術を**  
**引き継ぐことができます。**

必要予算 6  
 必要データ量 6



水素を貯める技術で、**最小限のお金や**  
**資源で安定的に電気を作って使ったり、**  
**電気を保存しておけます。さらに、動いてい**  
**る間に出る熱も建物で使うことができます。**

必要予算 4  
 必要データ量 6



配達ドローンや自動スーパリーによって**遠くに**  
**出向かなくても**買い物ができます。また、  
 過去に何をどれくらい買っているかを調べて、  
 余計な物を買わないようになります。

必要予算 4  
 必要データ量 6



壁に映るディスプレイやVR・ARを使って、  
 視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚を使って楽しく  
 学ぶことができ、**社会全体や人々の考え方や**  
**行動が時間とともに変わることに向けた考え**  
**や行動の変化を後押しすることができます。**

必要予算 4  
 必要データ量 6



3Dプリンターによって、**家でも自由に必要な**  
**物を作ることができ、まるで家に工場がある**  
**ようになります。家にある物をより良くしたり**  
**修理に使うこともできます。**

必要予算 4  
 必要データ量 6



### 遠隔操作のアップデート

遠くにいる人やロボットと感覚を共有し、協力して作業を行うことができます。あらゆる場所のあらゆる取り組みに、適した能力を持っている人材が参加しやすくなります。

必要予算

4

必要データ量

2



### セキュリティのアップデート

大切なものや車などのシステムを守るための技術です。不正な侵入に対して、トラブルを起こすのを防ぎます。また、インターネットにつながった物(IoT)と一緒に使えたり、どこいるか見つけることができます。

必要予算

4

必要データ量

2



### バッテリーのアップデート

長持ちな充電できるバッテリーでお金がかからない電気自動車のための二次電池によって、少ない資源で電気自動車を作り、増やしていくことができます。

必要予算

4

必要データ量

2



### まちづくりのアップデート

どんな動きでもできる機械を遠くから操作して、誰でも得意なことを活かしてまちをつくることができます。市民を中心としたまちづくりにより、街中の様々な課題解決に良い影響をあたえます。

必要予算

4

必要データ量

2



### レストランのアップデート

みんなのほしいものに合わせて、必要最低限の食材で、健康的でおいしい料理を自動で作ってくれます。

必要予算

2

必要データ量

6



### 手続きのアップデート

人工知能に「やりたいこと」を伝え、必要な手続きをどこでもしてくれます。24時間いつでもどこからでも使えます。

必要予算

2

必要データ量

6



### 秘書のアップデート

家の中のデータや、体調のデータ、時間、天気などを分析し、行うとよい行動を教えたり手伝ったりしてくれます。個人が便利になるだけでなく、社会を変えるための様々なプロジェクトも盛り上がります。

必要予算

2

必要データ量

6



### 生活空間のアップデート

光や温度、起きるタイミングなどいろいろなものに合わせた生活ができます。過ごしやすい生活空間が存在することで、 unnecessaryな移動を減らすことにもつながります。

必要予算

2

必要データ量

6



### 買い物のアップデート

店に行くと、出入り口を通るだけで商品タグが反応し、自動的にお金を払うことができます。お店とお客さんは、過去に何を買ったかがわかるので、必要以上の商品を買わなくても済みます。

必要予算

2

必要データ量

2



農業・林業のアップデート

ドローンやロボットを遠くから操作して、  
 きれいな景色のままで簡単に野菜を作る  
 ことができます。そして、野菜や果物を作る  
 ときに化学肥料や農薬を使わずに育てる  
 方法でも、形や大きさが普通の野菜と異な  
 るものを少なくできます。

必要予算 2  
 必要データ量 2



道案内のアップデート

ナビゲーションシステムは、高齢者や視覚障  
 がい者が安心して行動できる情報を教えてく  
 れるシステムです。道案内や危険な場所の  
 警告をして迷子や行方不明を防ぐ役目が  
 あります。

必要予算 2  
 必要データ量 2



会話のアップデート

どんな言葉も翻訳し、音声や点字で伝える  
 ことができます。また、言葉を音声で話す  
 ことができない人や動物の気持ちも理解で  
 きます。

必要予算 2  
 必要データ量 2



会議のアップデート

VR (特別なメガネやヘッドセットを使って、  
 まるで別の世界に入ったような気分になれる  
 技術)を使うことで誰がどこにいても簡単に  
 コミュニケーションをとることができます。自然  
 の中で暮らしながら仕事をすることもできます。

必要予算 2  
 必要データ量 2



健康管理のアップデート

ウェアラブル(身につけられる)デバイス  
 (機器や装置)により、からだの中の情報を  
 チェックし、常に健康管理ができます。

必要予算 2  
 必要データ量 2



共感のアップデート

個人の体験を、感覚だけでなく、その時の  
 気持ちなどもそのまますべて記録し、それを  
 編集・伝える・体験・共有できます。

必要予算 2  
 必要データ量 2